

職場のメンタルヘルス対策 『4つのケア』と『メンタルろうさい』

- ◆講師: 山本晴義 先生
- ◆日時: 2015年1月17日(土) 14時～17時
- ◆場所: サムティフェイム新大阪 4階G会議室
- ◆参加費: 会員:2,000円、一般:3,000円

大阪市淀川区西中島6-5-3 TEL06-6885-9000

(地下鉄御堂筋線『西中島南方駅』、阪急京都線『南方駅』徒歩5分、JR『新大阪駅』徒歩10分)

※2単位申請中

産業現場においては、労働者に対するストレスチェックが重要な取り組みとして進められようとしています。産業保健スタッフとしてそうした状況に対応していくための知識とスキルを身につけていくことは今後の活動の中でも大切なことです。今回は、まさしく現場の第一線で長きにわたりご活躍されているメンタルヘルス対策の第一人者、山本晴義先生にご講義いただきます。ぜひこの機会に奮って参加され、皆さんのこれからの活動の気づきとされますようご案内申し上げます。

～先生からのメッセージ～

職場のメンタルヘル対策で大切なことは、4つのケアの実践です。ストレスチェックを行う上では、①労働者のプライバシーが保護されること、②事業者にとって容易に導入でき、また労働者にとって安心して参加できること、③労働者が健康の保持に必要な措置を超えて、人事・処遇等で不利益を被らないこと、④必要な場合には専門家につなぐことができることです。10年かけて開発した「メンタルろうさい」について、普及の意義についてお話します。

【講師プロフィール】

1972年東北大学医学部卒、現横浜労災病院心療内科部長、厚生労働省ポータルサイト「こころの耳」委員、日本産業ストレス学会理事、文京学院大学講師など。14年間にわたり「こころのメール相談」に取り組み、毎日20件を超える相談対応。著書「ストレス一日決算主義」「メンタルヘルス対策の本」「ストレス教室」「メンタルサポート教室」「ビジネスマンの心の病気がわかる本」など多数。